

山菜採り注意！

遭難や滑落事故が多発しています！ 安全に山菜採りを楽しみましょう！



山へ出かける際の注意点！

- 自分の体力に合わせて入山しましょう。下山できなくなるかも！
- 天気予報を確認して、天候が悪化しそうな時は入山を控えましょう。急な気温低下で低体温症や、地面のぬかるみに足をとられ滑落してしまうかも！
- 家族などに詳しい行き先や帰宅時間、同伴者などを伝えておきましょう。消防隊が早期に捜索を開始できます！
- 服装は目立つ色(赤や白)を着用しましょう。もしもの時に消防隊や上空を飛ばへりコプターから発見されやすくなります！

- 熊の出没に注意して、足跡や糞を発見した場合は、すぐに引き返しましょう。熊に遭遇してしまった場合は熊から視線をはなさずゆっくりと後退しましょう！
- 仲間同士で声を掛け合い、常に自分の位置を確認して、迷った時は無理をせず、落ち着いて行動しましょう。冷静になる！むやみに歩き回らない！笛を吹く！発見されやすい場所で救助を待つ！

【過去5年(平成27年～令和元年)の統計】(北海道警察HPより)

北海道で発生している山菜採り遭難のうち春の山菜採りシーズン(4、5、6月)の遭難件数が全体の8割(415件中350件)を占めています。

- ・山菜別遭難件数の1番はタケノコの225件
- ・原因別遭難件数の1番は「方向見失い」の328件となっています。



5月

千日デパート火災 (1972年5月13日)

1972年(昭和47年)5月13日の午後10時30頃に発生。3階布団売り場付近から出火し、瞬く間に上下階に燃え広がり2階と4階を焼き尽くし、7階で営業していたキャバレー『プレイタウン』に煙が流れ込み、店内にいた客、ホステス、従業員などが逃げ遅れ、死者118名、負傷者81名を出す大惨事となった。原因は工事作業員のたばこかマッチの不始末と推定されているが証拠不十分で不明となっている。被害を拡大させた原因は、共同防火管理意識の欠落、避難器具の破損、誘導灯の視認障害、防火シャッターなどの消防用設備の不備などが挙げられている。(消防博物館資料より抜粋)

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3 憲法記念日	4 みどりの日	5 こどもの日	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
				千日デパート火災(1972年)		
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
			日本海中部地震(1983年)			
30	31					



火事・救急・救助は119 石狩消防署